

あとがき

ようやく僕はたどり着いた。つまり、現在という時、現在という場所へと。

現在という言葉の意味を、僕はまだうまくは言えない。だけれども、この場所へとたどり着くために、二か月間の旅とそれを振り返る二年間の中国散歩報告というもうひとつの旅が必要だったのだと思う。

書きたりないことや、中国というものに対する理解不足、誤解など、おそらくは多々あるだろうけれども、それは許していただくことにして、僕はもう行こうと思う。おそらくはたんとんと現在という時、場所に僕の足跡を運ぶのだ。

いつかまたある機会に出会うこともあるだろう。では。

一九九五年一月二二日